

中国、北朝鮮、ロシアの存在は、

我が国の安全保障上の脅威であり続けています。

あらゆる有事に直面したとき、この先も、いまの憲法や法律のままで、

私たちの「いのち」と「暮らし」を守ることはできるのでしょうか。

「日本の未来を守る」ために、いま私たちにできることは何かを

皆さんとともに考えて参ります。

# 日本の未来を守るために

いま私たちにできること

神道政治連盟公開憲法フォーラム

in TOKYO

砂防会館別館

永田町駅より徒歩約1分 赤坂見附駅より徒歩約8分 麹町駅より徒歩約4分

令和6年3月25日(月)

18:00 - (開場17:00-)

参加  
無料

我が国の安全と

憲法のあり方について

一緒に考えてみませんか？

先着募集

500名

- 先着順とさせていただきます、定員となり次第締め切りといたします。
- お申し込みいただいた方には、あらかじめ入場ハガキを送付させていただきます。
- マスクの着用は任意といたします。  
手指の消毒や咳エチケットなどに関しては引き続きご協力をお願いいたします。
- 当日体調が優れない方は、参加をご遠慮いただく場合がございます。

## 第1部 基調講演 (50分)

演題 「防衛法制の穴」

講師 高田 克樹氏

## 第2部 パネルディスカッション (60分)

テーマ 「我が国の安全と憲法のあり方について考える」

コーディネーター 田北 真樹子氏

パネリスト 高田 克樹氏、葛城 奈海氏

### 登壇者のご紹介



パネリスト

葛城 奈海氏

ジャーナリスト・俳優

東京大学農学部卒業後、自然環境問題・安全保障問題に取り組み、現場体験をもとにメッセージを発信。平成23年から尖閣諸島海域に漁船で19回渡り、現場の実態をレポート。元予備3等陸曹。著書に『戦うことは「悪」ですか』（扶桑社）、『日本を守るため、明日から戦えますか？』（ビジネス社）がある。



コーディネーター

田北 真樹子氏

産経新聞月刊『正論』編集長

平成8年産経新聞社入社。前橋支局、ニューデリー支局長、同社政治部記者、官邸キャップなどを経て、現職に至る。米政策研究機関上級研究員、米海軍大学教授・トシ・ヨシハラ氏の著書「毛沢東の兵、海へ行く」島嶼作戦と中国海軍創設の歩み」の翻訳を担当した。



基調講演・パネリスト

高田 克樹氏

日本戦略研究フォーラム政策提言委員  
元陸上総隊司令官

昭和38年、広島県生まれ。昭和60年防衛大学校を卒業後、陸上自衛隊に入隊。第71戦車連隊長、第2師団長、陸上幕僚副長、東部方面総監を経て令和元年より陸上総隊司令官を務め、同年台風19号の被害に際し、陸上総隊司令官として初の統合任務部隊（JTF）司令官に任命され陸海空3万1千名の部隊を指揮した。令和2年に退官され、現職に至る。

こちらのQRコードからお申し込みができます！



「メール作成画面はこちら」をタップし、必要情報をご入力の上、送信してください。

※お申し込みを戴いた方には後日、入場ハガキをお送りさせていただきます。

お申し込みの詳細・お問合せについては裏面をご覧ください

主催

神道政治連盟

協力

神社本庁

後援

東京都神社庁、神道政治連盟東京都本部、全国神社総代会、月刊「正論」、美しい日本の憲法をつくる国民の会

公開憲法フォーラム

in TOKYO

日本

の未来を

守りたい

できる私たちに

令和6年3月25日(月) 参加無料  
18:00 - (開場17:00-)

会場案内

砂防会館別館  
東京都千代田区平河町2-7-4

電車でお越しの方

- ① 東京メトロ 半蔵門・有楽町線「永田町駅」  
4番・5番出口より徒歩約1分
- ② 東京メトロ 南北線「永田町駅」  
9番出口より徒歩約3分
- ③ 東京メトロ 丸の内・銀座線「赤坂見附駅」  
D出口より徒歩約8分
- ④ 東京メトロ 有楽町線「麹町駅」  
半蔵門方面1番出口より徒歩約4分

※ご来場にはできる限り公共の交通機関をご利用ください



お問い合わせ

神道政治連盟中央本部

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-1-2  
電話:03-3379-8282 FAX:03-6629-8321

個人情報は紛失、漏えいのないように厳重に管理し、神道政治連盟からのご案内に利用させていただく場合のほかは第三者への開示はいたしません

申込方法

1. メール

protectjapan0325@jinjahoncho.or.jp より申し込む

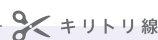
- ① 右記のQRコードより「メール作成画面はこちら」をタップ
- ② 必要情報(下記内容)をご入力の上、メールを送信する
  - 氏名(ふりがな) ●年齢 ●郵便番号・住所 ●電話番号
  - 本フォーラムをお知りになったきっかけ
  - ※同伴の方がいる場合はその方の氏名等もご記入ください。
  - ※お申し込みを戴いた方には後日、入場ハガキをお送りさせていただきます。



2. FAX

03-6629-8321 より申し込む

- 下欄にもれなくご記入の上、下記FAX番号へそのまま送信していただくかキリトリ線に沿って切り取り、B5サイズにした上で送信してください。



キリトリ線

FAX 03-6629-8321

氏名	年齢	同伴者①	年齢	同伴者②	年齢
ふりがな		ふりがな		ふりがな	
住所					
(郵便番号 - )					
電話番号	FAX番号		E-mail		
本フォーラムをお知りになったきっかけ(複数回答可)					
<input type="checkbox"/> 産経新聞 折り込みチラシ		<input type="checkbox"/> 読売新聞 折り込みチラシ		<input type="checkbox"/> ご案内ハガキ	
<input type="checkbox"/> 告知ポスター		<input type="checkbox"/> メール配信(憲法ネット署名)		<input type="checkbox"/> 「帰ってきた虎ノ門ニュース」での告知	
<input type="checkbox"/> 知人の紹介( )		<input type="checkbox"/> その他( )		<input type="checkbox"/> 各種会合( )	
<input type="checkbox"/> 日本会議機関誌「日本の息吹」 折り込みチラシ					

お申し込み締め切り

令和6年3月24日(日)

締め切り直前にお申し込みの方で

当日までにお手元に入場ハガキが届かない場合は

そのまま会場にお越しいただき受付でお名前をお申し出ください。

※先着順とさせていただきます、定員となり次第締め切りといたします。

※お申し込みいただいた方には、あらかじめ入場ハガキを送付させていただきます。

※当日は、お手元に届いた入場ハガキを必ずご持参ください。

※お席に空きがあれば、当日のお申し込み・ご参加も受け付けます。

● マスクの着用は任意といたします。

● 手指の消毒や咳エチケットなどに関しては引き続きご協力をお願いいたします。

● 当日体調が優れない方は、参加をご遠慮いただく場合がございます。